

根室市創生総合戦略策定に向けて

人口ビジョン・総合戦略策定等に関する
特別委員会提出のための会派案検討資
料として（私案）

2015/08/25 作成

Arts City Nemuro

アーツ・シティ構想

3／4が海、半島という特性を活かし「アート」をキーワードにまちづくり、新しい人を呼び込み、若者世代が生甲斐、働き甲斐をもち、誇りをもって生き続けることのできるまちづくりを展開する。

北海道3県時代から脈々として受け継がれてきた文化都市としてのDNA。
根室市出身の銅版画家・池田良二氏を中心に展開されている「落石計画」や50年に及ぶ取り組みにより地域が評価された「ジャズの街ねむろ」、根室文化の誇り故飯田三郎氏の根室の第九こと「交響組曲北国讃歌」、更には、根室に移住してこられたデザイナーを中心とする「根室文化推進協会」の取り組み等々文化都市として誇ることのできる取組みが、幾つも、重層的に行われています。

根室市の文化都市としてのこのDNAをまちづくりの起爆剤として、半島全体を様々なアートで繋ぐプロジェクトを推進。

- 商店街を再開発のキーワードにアートを！都市部で活躍するアーティストの招へい、店舗やアトリエ等根室での活動に対する支援策、優遇政策を講じる。
- 廃校を利用した美術、デザイン、音楽等の芸術系専門学校の創設や音楽スタジオの開設。
- 落石計画の様なアート系のワークショップや文化交流事業等のイベント推進と支援
- アートをキーワードとした移住・長期滞在政策の展開

朝日に一番早い街プロジェクト

朝3時過ぎには夜が明けはじめる「日本一早い朝」をキーワードとしたまちづくりを展開する。

政府が進める「夏の生活スタイル変革」、朝早くから働き始め、夕方までには仕事を終わらせるような、時間を大切にする新しいワーク・ライフ・バランスを根室から提案・展開・発信する。

- ・全市的に、朝型勤務を推進する。
- ・朝市の開設(観光客向け)※フィッシャーマンズワーフ構想
- ・ロシアとの交流が深い根室市ならではの発想を活かし「ダーチャ」づくり、「ダーチャ」を利用した夕方、週末の新しい過ごし方を提案、夏場の長期滞在者への「ダーチャ」の提供を推進する等(仮称)ねむろダーチャ構想を展開する。
- ・桂木の海岸に栈橋(ピア)をつくり、海岸線を活かした憩いの場づくり
- ・ねむろフード・ビレッジの開設

クラウドねむろ(ネット市民)構想

地域密着型コミュニティサイトの構築とネットショッピングの融合
／地域コミュニティの活性化のために

■コンセプト

- ↓ 人口減が進み根室市内の購買力は低下
- ↓ 購買力拡大のためには顧客拡大が必要
- ↓ 市民＝市民＋(根室出身者＋転勤族)
 - －市民と転出者を繋ぐ同窓会、ふるさと会のネットワーク化
 - －ネット市民(根室で生活したことある人は皆市民)
 - －ふるさとは近きにあり(インターネットの活用)
- ↓ 同窓会、ふるさと会の充実 ※根室と根室出身者を繋ぐ
- ↓ 根室の旬の情報を提供
 - －商店街、根室物産情報等の発信
- ↓ ネット市民が根室市内で買い物(宅配)
 - ※ふるさと納税の充実拡大
- ↓ ふるさと購入の拡大
- ↓ 短期・長期滞在、Uターン事業の推進
- ↓ 商店街活性化、根室市の活性化へ

■クラウド(ネット)事業のイメージ

- ・同窓会、ふるさと会のネット管理システムの構築(根室出身や根室を愛する応援者のデータベース化)
- ・SNSサイトの構築・運営・情報発信
- ・メールマガジンの配信
- ・クラウド(ネット)市民向ショッピングモールの運営
- ・クラウド(ネット)市民向ポイントカードシステムの構築
 - ※クラウド市民カード等の検討
- ・クラウド(ネット)市民対象オフ会の開催(都市部において交流会を企画)

若者・子育て世代支援プロジェクト

コミュニティ・カフェ・ねむろの開設

- ・若い世代、転勤族の皆さんが何時でも、集まりコミュニケーションがとれる場作り
- ・何時でも、誰でも利用できる常設フリーマーケットの開設。
- ・保健師・保育士が常勤する子育て相談、健康相談ができ、同時に、託児機能を有する環境の整備。
- ・子育て支援関係の行政手続きワンストップ・サービスを提供
- ・資格取得可能な講習会の開催等スキルアップ・スクールの開設
- ・旧勤労青少年ホームの一部機能の再現

個別支援プログラムの充実

- ・医療費の無料化の充実
- ・給食費の無料化の実施

医療・教育環境の充実

- ・出産のできる環境づくりと小児医療の充実
- ・(仮称)ねむろっ子育てプログラム(子供たちの無限の可能性を育むための根室市独自のビジョンづくりと実践に取り組む

ICTに強いまちづくりへの挑戦

経済対策として市内全域に設置された光通信網の有効利用と都市部から最も離れている遠隔地でもできるICTを活かしたまちづくりを進める。

- ・観光客向けのWi-Fi環境の充実と多言語対応の情報発信
- ・廃校、空き家を活かしたテレワーク環境の整備及び利用者への優遇支援策の創設
- ・起業・NPO法人等による地域のICTを担う事業者の育成支援
- ・教育分野のICT化の充実強化(サテライト教育、遠隔授業等)
- ・医療、福祉分野のICTの利活用推進
- ・商店街振興策へのICTの利活用推進
- ・漁業等産業分野のICTの推進



※ICTを活かした既存産業の近代化及び新産業、新たな働く場の創設

新しい産業軸の構築への挑戦

人口減少社会へのシフト、加えて、根室市の経済を支えてきた北洋サケマス漁の終焉により、この街の基幹産業である漁業、水産加工業は、構造的な改変と新たな振興策の推進、人材育成と人を呼び込むことによる担い手対策への取り組みが課題である。

歴史ある北洋サケマス漁と共にこの地域には培われてきた技術があります。その技術を活かした取り組みと、技術そのものの伝承もまた重要課題である。

基幹産業である漁業、水産加工業、その主軸を北洋漁業から沿岸漁業へシフトさせると共に、原魚確保を輸入へ転換するなどの対策を組み合わせ、これまで培ってきた技術を活かし、安定した雇用の場を確保、域外から人を呼び込む等、新たな産業軸の構築への挑戦が必要です。

展開すべき主要施策

・沿岸漁業振興策の充実強化を加速

獲る漁業から育てる漁業への転換
魚種転換に伴う新たな加工技術等の調査研究
安全・安心の漁業、水産加工業の展開支援

・サケ・マス、ウニ等原魚確保対策

地域商社機能の検討と組織的な原魚等の輸入施策の展開
原魚・加工製品の保管管理のための大型冷凍・冷蔵施設の整備

・漁業技術、加工技術の新たな担い手へ伝授、継承するためのシステムづくり

漁業、加工業に従事しながら技術ノウハウを習得、独立事業化を支援

・域外からの漁業、水産加工業担い手の受け入れ施策の展開

漁業・水産加工業チャレンジツアーの企画(若年世代、子育て世代に漁業・水産加工業と根室を知っていただく企画)
空き家対策と含めた新たな担い手のための生活住環境等への支援施策の強化充実

冷涼な気候・風土を地域ビジネスに

地球温暖化の影響により気温が上昇傾向にある日本。今世紀の終わりころには日本の多くの地域が亜熱帯化するとも言われています。近年は、ゲリラ豪雨など急激な気象の変化、40度近い高温と記録することも珍しくはなく、明らかに日本全体の気候環境は変わりつつあります。

冷涼な北海道、その中でも3方海に囲まれている根室市は特に冷涼な街であり、この冷涼な気候と風土を地方創生総合戦略のキーワードと位置づけ、施策展開を進める。

- ・『夏でもストーブ』等冷涼な気候、寒さを前面に打ち出す短期、長期移住政策
- ・廃校・空き家を活かした合宿誘致
- ・離農牧場跡地等広大な平地を利用した野菜や果物栽培
- ・ダーチャを利用した野菜・果物づくり体験
- ・花咲港後背地への食料保管・備蓄倉庫の誘致
- ・データ・センターやコールセンターの誘致
- ・避暑地としてのイメージアップ戦略
- 根室の魅力である自然、野鳥、史跡、食とのリンケージを
- ・宿泊施設の魅力アップと多様な宿泊形態の充実支援
- 安い、きれい、優しい ホテル・旅館・民宿・シェアハウス・B&B